

自転車を通じた地域の魅力発信 スルガ銀行サイクリングプロジェクト

スルガ銀行サイクリングプロジェクトは、地元企業、自治体と連携して自転車振興を通じた観光価値創造と交流人口の増加を目指した地域貢献活動を行っています。静岡県・神奈川県で開催している参加費無料のサイクリングイベント、自転車による街巡りをSNSで紹介するシティプロモーションの2つを軸に、これらを通して地域の情報を発信しています。

みんなで地域の情報を発信する サイクリングイベント

年間約50回、参加費無料のサイクリングイベントを地元企業・自治体のパートナーと共催で実施しています。これらのイベントは静岡県・神奈川県内3カ所に展開している当社サイクルステーションや、パートナーの拠点を発着点としています。各コースの立ち寄りスポットで撮影した写真と指定のハッシュタグをSNSで投稿することが参加条件となっており、参加者の皆さんと一緒に自転車による観光の魅力発信しています。

電動アシスト付きの「E-BIKE」を使用する初心者の方でも参加しやすいコースから、総走行距離が100kmを超えるハードコースまで、さまざまなレベルの方に自転車による観光の魅力を体感していただけます。

ガイドブックにはない 新たな魅力を発見する街巡り

現在、地元企業・自治体との共同企画で11のパートナーとのシティプロモーションが進行中。自転車の機動性を



サイクリングイベント「Tour de SURUGA 西伊豆ステージ110km」の様子

生かしたきめ細やかな情報をご紹介することで、地元の飲食業、サービス業のPRを行っています。各企業・自治体の職員様がナビゲーターとなり、観光の定番スポットから、ガイドブックにはないような地域の魅力的なポイントを当社SNS(Twitter、Facebook、Instagram、note)でご紹介しています。

具体的な一例をご紹介します。静岡県の牧之原台地は茶畑越しに富士山を見ることができる、静岡県にしかない美しい景観が望める場所です。この広大な茶畑は標高100～200mの台地に位置し、この辺りの農道は道幅が狭いため車で観光には向きません。しかし、徒歩では傾斜と距離が非常に厳しい場所です。そこで、静岡県で開催される世界的なお茶の祭典「世界お茶まつり」にて、公式プログラムとして自転車で茶畑越しの富士山を見に行くサイクリングイベントを開催しています。世界文化遺産である富士山と雄大な大茶園を眺めながら、周辺のグルメ・お土産スポットも堪能できるコースなので、県外からの参加者も多く好評をいただいています。

今後のイベント開催情報についてはnoteに掲載予定。最新情報はスルガ銀行サイクリングプロジェクトの各種SNS(Twitter、Facebook、Instagram)をご覧ください。

自転車を通して見るあなたの町は、少し違った景色に見えるかもしれません。自転車だからこそ発見できる地域の魅力を探してみませんか。



E-BIKEのまち富士宮市の魅力的なスポットを発信する「宮ぼた」

スルガ銀行サイクリングプロジェクト ホームページ

